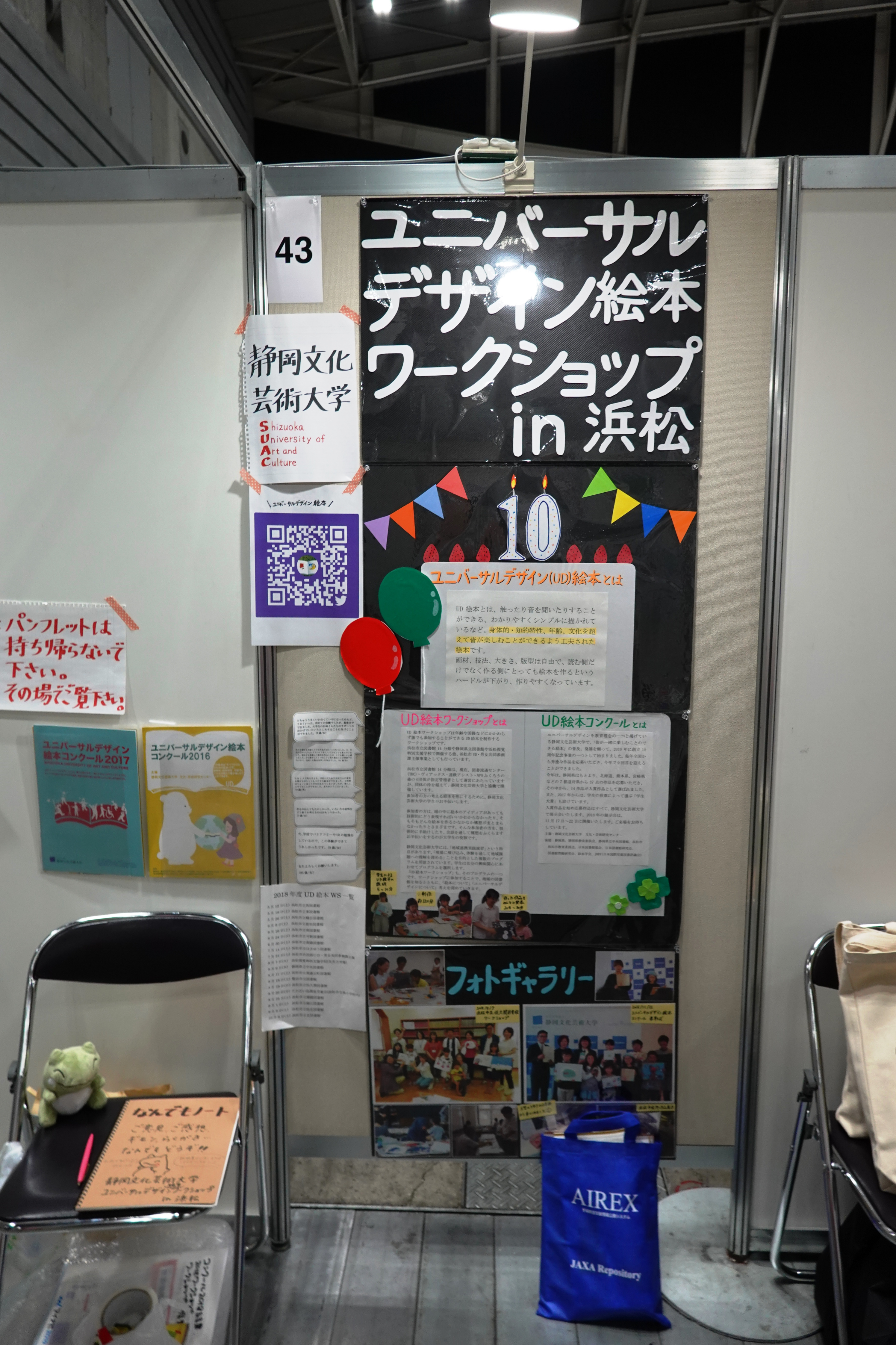
43
静岡文化芸術大学
Shizuoka University of Art and Culture
\ユニバーサルデザイン絵本/
10
ユニバーサルデザイン絵本コンクール2017
ユニバーサルデザイン絵本コンクール2016
2018年度 UD絵本WS一覧
学生による UD絵本の説明 5～10分
制作 約120分
作った作品を みんなの前で発表 20分～30分
AIREX
JAXA Repository

ユニバーサルデザイン絵本ワークショップ in 浜松

パンフレットは持ち帰らないで下さい。その場でご覧下さい。

ユニバーサルデザイン(UD)絵本とは

UD 絵本とは、触ったり音を聞いたりすることができる、わかりやすくシンプルに描かれているなど、身体的・知的特性、年齢、文化を超えて皆が楽しむことができるよう工夫された絵本です。
画材、技法、大きさ、版型は自由で、読む側だけでなく作る側にとっても絵本を作るというハードルが下がり、作りやすくなっています。

UD絵本ワークショップとは

UD 絵本ワークショップは年齢や国籍などにかかわらず誰でも参加することができる UD 絵本を制作するワークショップです。
浜松市立図書館 14 分館や静岡県立図書館や浜松視覚特別支援学校で開催する他、浜松市 UD・男女共同参画課主催事業としても行っています。

浜松市立図書館 14 分館は、現在、図書流通センター(TRC)・ヴィアックス・遠鉄アシスト・NPO ふくろうの森の 4 団体が指定管理者として運営にあたっていますが、団体の枠を超えて、静岡文化芸術大学と協働で開催しています。
参加者の方の考える絵本を形にするために、静岡文化芸術大学の学生がお手伝いします。

参加者の方は、頭の中に絵本のアイディアがあっても技術的にどう表現すればいいかわからなかったり、そもそもどんな絵本を作るかなかなか構想がまとまらなかったりとさまざまです。そんな参加者の方を、技術的に手助けしたり、会話を通して構想をふくらますお手伝いをするのが大学生の役割です。

静岡文化芸術大学には、「地域連携実践演習」という科目があります。「現場に飛び込み、体験を通して地域課題への理解を深める」ことを目的とした複数のプログラムを用意されています。学生は自分の興味関心にあわせてプログラムを選択します。
「UD 絵本ワークショップ」も、そのプログラムの一つです。ワークショップに参加することで、地域の図書館を知るとともに、「絵本について」「ユニバーサルデザインについて」考えを深めていきます。

UD絵本コンクールとは

ユニバーサルデザインを教育理念の一つと掲げている静岡文化芸術大学で、「皆が一緒に楽しむことのできる絵本」の普及、発展を願って、2010 年に創立 10 周年記念事業の一つとして始まりました。毎年全国から秀逸な作品を応募いただき、今年で 9 回目を迎えることができました。
今年は、静岡県はもとより、北海道、熊本県、宮崎県などの 7 都道府県から 37 点の作品を応募いただき、その中から、14 作品が入賞作品として選ばれました。
また、2017 年からは、学生の投票によって選ぶ「学生大賞」も設けています。
入賞作品を始め応募作品はすべて、静岡文化芸術大学で展示会いたします。2018 年の展示会は、11 月 17 日～22 日に開催いたします。ご来場をお待ちしています。

主催：静岡文化芸術大学　文化・芸術研究センター
後援：静岡県、静岡県教育委員会、静岡県立中央図書館、浜松市、浜松市教育委員会、日本図書館協会、日本図書館研究会、図書館問題研究会、絵本学会、JBBY（日本国際児童図書評議会）

フォトギャラリー

なんでもノート
ご意見、ご感想、ギモン、らくがき…なんでもどうぞ!!
静岡文化芸術大学 ユニバーサルデザイン絵本ワークショップ in 浜松